

アピックス便り

2013. VOL 9

編集・発行：アピックス介護事業部
須賀川市森宿字ヒジリ田 54-4
電話：0248-63-1192

【寝たきりゼロへの10か条】 機器の積極的活用術

ベッドから 移ろう移そう 車イス

行動を広げる機器の活用

福祉機器を利用して『生活範囲』を広げましょう

●厚労省が啓発活動の一環として『寝たきり老人ゼロ作戦』の標語を作りました。寝たきりを予防して、寝たきりにさせない為に役立てましょう。これは、その第7条です。

車イスを上手に使いこなしましょう！

・ときどき、車イス等の機器を使っているお年寄りに出会う事がありますが、使用は専門家と相談して病状・症状に合った、用途に合った車イス等の機器を使いましょう…。

【車イスの操作】

【段差のあるところでの押し方】

・段差の上り

ステッピングレバーを踏んで、先ず、前輪を段の上に上げ、その後、介護者の体を車イスにピッタリくっつけた恰好で後輪を押し上げます。

・段差の下り

ステッピングレバーを踏んで前輪を上げます。介護者の身体を車イスに密着させながら、後ろ向きで前輪を静かに下ろして行きます。介助者は、一步一步安全を確かめながら、押して行きます。

車イスに座って外に出てみましょう（閉じこもらずに外に出ましょう！）

※車イスは、魔法のイスですね！ベッドの上でしか生活ができない人も、車イスに座ることができれば、介助してもらって外に出られます。車にだって乗れます。どんどん世界が広がりますよ。

- ①外に出る時には、目的や楽しみを作りましょう。
- ②外出の前に情報を入手しましょう。
- ③本人との信頼関係を作りましょう。
- ④お花見に誘い出すのが一番！その時を指折り数えて待つてくれる事間違いなしです。
- ⑤その他、季節の行事を上手く利用しましょう。

車イスを使う時の注意点は、ご存知ですか？

『介護を無理なく…』

長続きさせる為に… 』

- 乗り降りは、必ずブレーキをかけてからにしましょう。
- 足置きは、乗り降りの際、上げておきましょう。踏むとひっくり返ります。
- 背もたれは肩甲骨の下ぐらいのものが良いでしょう。
- レッグレストは、自分で操作する時には、はずしておきましょう。

※ その他 ご相談は、お気軽に！

アピックス訪問介護事業部までご連絡下さい。